旭中通信

練馬区立旭丘中学校
学校通信　　２月号
令和６年２月５日発行

雅楽の素晴らしさ

校長　　渡邊　重幸

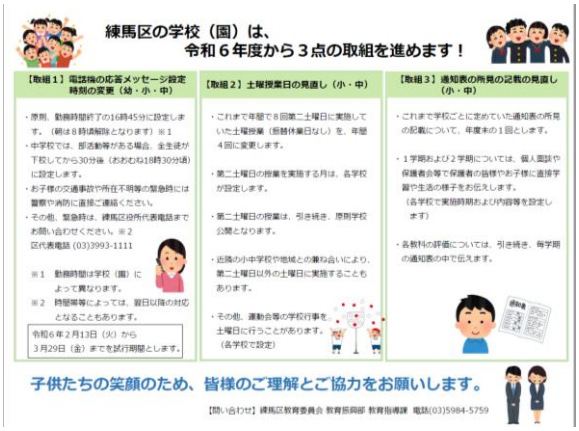
雅楽（ ががく ）とは「世界最古のオーケストラ」とも言われ、1200 年以上の歴史をもつ日本の古典音楽です。日本には古くから伝わる歌や舞がありました。５世紀頃になると中国大陸や朝鮮半島から器楽や舞が渡来し、日本古来の歌舞と融合します。アジア大陸諸国の影響を受けながら平安時代中期に日本独自の音楽形態として完成したものが雅楽です。雅楽は貴族社会や宮廷文化と密接に関わりをもちながら発展し、現在に至ります。

雅楽は「歌物（ うたもの ）」「管絃（ かんげん ）」「舞楽（ ぶがく ）」という３つの演奏形態から構成されています。現在では雅楽は皇室の儀式や寺社の祭祀などで演奏されることが多いです。ユネスコの世界遺産にも登録されています。

本校では２月２日（金）に「子供のための伝統文化・芸能体験事業」で一般社団法人伶楽舎（ れいがくしゃ ）の皆様にお越しいただきました。雅楽の話の後、平調音取（ ひょうぢょうのねとり ）・越天楽（ えてんらく ）の実演を見ました。その後、管楽器の紹介や越天楽（ えてんらく ）の唱歌を皆で歌い、お待ちかねの体験となりました。今回は龍笛（ りゅうてき ）の体験と打楽器（鞨鼓（ かっこ ）・太鼓・鉦鼓（ しょうこ ））の体験に分かれ、丁寧にご指導いただきました。最後に舞の紹介と体験を全員で行い、雅楽の素晴らしさを体験することができました。

主な楽器

＊学校における働き方改革へのご理解をお願いします！

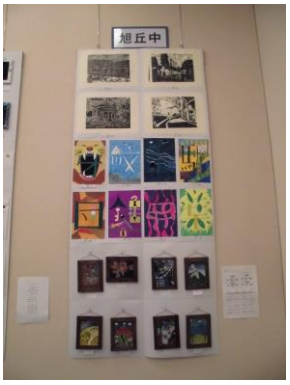


＜青少年育成桜台地区新春かるた会＞

１月１３日（土）に青少年育成桜台地区主催の第４０回新春かるた会が行われました。第１・２学年、Ｄ組が冬休みに覚えてきた４０首の百人一首をテンポよく上の句が読まれたところで取っていました。今年は選抜チームもあり、さらに盛り上がりました。

＜練馬区中学校生徒作品展＞

１月１３日（土）から１７日（水）まで練馬美術館において生徒作品展が開催されました。
１６日（火）にはＤ組全員で鑑賞もしてきました。自分たちの作品が飾られ、とてもうれしそうでした。



＜連合ダンス発表会＞

１月２３日（火）午後に練馬区立光が丘体育館を会場にＡ・Ｂブロックの中学校の連合ダンス発表会がありました。本校は第２学年が代表として出場し、息の合ったダンスを披露しました。今年は数年ぶりに日本女子体育大学附属二階堂高等学校ダンス部が特別出演しました。